

# 慶光会だより

KEIKOUKAI

平成29年11月吉日発行 第93号

目次

- 地域ふれあい祭り・デイセンター祭り・真庭市蒜山地区福祉運動会 ..... P2
- 分かりやすい情報提供 ..... P3
- 新しい活動班紹介・お礼 ..... P4



### ワークプレイスマにわ開所

平成29年8月1日、落合地域にワークプレイスマにわ(就労継続支援B型事業、定員20名)を開所することができました。

今までは「デイセンターまにわ」で就労支援事業に取り組んでいましたが、利用者は年々増加しており限界に達してきておりました。とりわけ発達障害や精神障害を持ち「働く場」を希望する方、「日」、就職したが、離職を余儀なくされているといった方たちが、地域においても増加傾向にあり、そのような対象者のニーズにこたえるために新たな就労継続支援B型事業の整備が必要と考え、今日に至っています。

このようにワークプレイスマにわは就労に特化した事業所として、ペットフードの製造を中心に取り組んでいます。作業工程が多く利用者の適正・能力に応じた作業提供ができ、自分たちの創意工夫で製造量を増やすことができ、更なる工賃アップを目指しています。

現在、障害特性の多様化が進み様々なニーズがあります。職員はそのニーズにこたえるため、色々な場面で最善の答えが導き出せるよう、日々勉強し、障害者の夢の実現に向け信頼して頂ける福祉サービスの拠点となるよう取り組んでいきたいと思っています。

管理者 守屋史一

## 新しい活動紹介



### ほっこり



デイセンターひろげんでは、高齢期の方へのんびりとした日課の中にもイキイキと仕事や活動に参加していただける環境を整えるために、本事業と別の場所で活動するグループ(通称・ほっこり)を作りました。昨年度までは、高齢利用者の建物内での転倒リスクの増加や、20代〜80代と様々な世代の利用者が一つの空間で過ごすため、騒がしさに苛々を募らせる方もいました。そういった問題の改善を図り、現在は9名という少人数で日々作業や活動に取り組んでいます。

個々で趣味嗜好に違いはありますが、生きているややりがいを感じて頂けるように、作業以外にも生け花やお茶陶芸などの活動も取り入れています。まだまだ、手探りの所もありますが、利用者の方が安心して充実した生活が送れるよう今後も利用者の意向を反映しながら事業を進めたいと思います。



### れんげ



今年度より、蒜山慶光園生活介護事業の中に「れんげ班」という活動班が誕生しました。日中作業的な活動を通して生活リズムを整えて、日々の中でやりがいや達成感を感じられるようにすること、他者と折り合いをつけるがら生活することを目的としています。

「れんげ班」では、今まで生活介護事業で行ってきた空き缶つむぎ作業に新たに紙すき作業を取り入れました。活動をする中で「利用者の人にとっての達成感とは?」「やりがいにつながるのか?」「こころが沸き、重い障害をもった人たちにこころの「労働」の意味を考える機会を設けました。その中で「人は労働を通して社会とつながり、自分自身が成長していける。それはどんな人にも言えること。それを私たち職員は支えるのだ」と再認識し、現在はその目標に向けて進んでいます。

「れんげ班」の名前は、班メンバーみんなで話し合って決めました。れんげの花言葉は「心が和らぐ」です。花言葉のように、班メンバーがそれぞれに力を出し合い自分自身の成長を感じられる、そして心がホッとできる、そんな班をみんなで作りたいと思っています。

## ありがとうございました

- ・青木 怜子 様
- ・浅原 艶子 様
- ・池田 倫也 様
- ・川上ボランティア 様
- ・鳥取アローズ 様
- ・西本民一 様
- ・慶光会後援会 様
- ・日本療育犬研究会 岡山支部 様
- ・八景 様
- ・蒜山鼓三座 様
- ・真庭市愛育委員会蒜山支所 様
- ・真庭市栄養改善協議会蒜山支所 様
- ・丸山 立志 様
- ・丸山 恭子 様
- ・八束ボランティアひまわり 様
- ・山本 杉生 様
- ・四ツ塚焼き友の会 様



## 地域ふれあい祭り

8月26日(土)フックス  
ひるせんにて地域ふれあい祭りを開催しました。天候にも恵まれ、例年を上回る50名のお客様に会場いただきました。



今年は地域の方々に祭りだけでなく「障害を知ってもらう」をコンセプトとし、障害者スポーツの代表的競技である「車いすバスケットボール」をイベントに盛り込みました。鳥取県で活躍するチームを招き、車いすバスケットボールのスピード感、車いすのぶつかる迫力を目の前で観たり、競技用車いすに試乗してもらったりすることで、「障害者スポーツ」を身近に感じ、そして障害者のごことを少しでも知ってもらおうきっかけになったのではないかと思います。参加者も多く、実りあるものになりました。



その他野外イベントでは、屋台や催し物等で地域の方々の協力を得て盛り上げることができました。ご協力いただいたみなさん、ご来場いただいたみなさんありがとうございました。



## デイセンター祭り

9月23日(土)デイセンターまつりを晴天の中、開催することが出来ました。今年度より事業所でのパン製造を中止しており恒例となっていたパン販売はありませんでしたが、焼きそば、唐揚げ、ポテト、たこ焼きなどの販売、お子様向けに射的とスパーボールすくいなど、たくさんの方に出し祭りを盛り上げることができました。



今年度も「ひまわりの会」の焼き鳥の協力も頂きました。イベント企画ではバルーンアートや自作のビンゴカードでのビンゴ大会、屋根の上からのお菓子投げなども行い、例年より多くの来場者に喜んで頂けたように感じます。年を重ねることに多くの地域の方にご参加いただき、みなさんとの関わりが増えることとても嬉しく思います。



御来場頂いた地域の方々、出店頂いた保護者会「ひまわりの会」の方々、テントやパイプ椅子を貸して下さいました「落合小学校」様、みなさんに御協力頂いたからこのデイセンターまつりだと思います。誠にありがとうございました。

## 真庭市蒜山地区福祉運動会

10月9日(月)、平成の森ドームにて福祉運動会が開催され、40名の方にご参加いただきました。この運動会は、地域の各団体の方々に実行委員となつていただき「福祉をより多くの方に知っていただくこと」「世代等を超えての交流」を目的に実施しており、実行委員をはじめボランティアの皆様のご協力を得て今回で30回目を迎えることができました。



今年度は、新競技として「出た目で勝負」という種目を用意しました。サイコロを転がして出た目の数のコーンまで走るリレーでしたが、サイコロの目が何になるか楽しみながら見ることができ応援も盛り上がりました。その他、お子さんにも楽しんでいただけるように「エビカニックス」を踊るなど楽しいひと時を過ごすことができました。



今後も地域のみなさんと共に楽しく活気のある運動会を継続していきたいと思



## 分かりやすい情報提供

### 文章の書き方

知的障害などにより、文字を読んで内容を理解することに難しさを持った人たちがいます。その人たちにわかりやすい文章の書き方を「存じますか?」その方法を知っていれば、話しこぼの参考になり、高齢者や子どもへの情報提供にも応用できます。

### ポイント

- ・ 大事な情報ははじめに書く。キーワードは強調する。
- ・ 一文は一つの内容にする。主語は省かず、意味のある単語で分かち書き(語と語の区切りを付けること)、まとめて見られるように改行し、行間をあける。
- ・ 見やすい字体やサイズを使う。該当文字の上にもルビをふる。
- ・ 複雑な表現(比喩、二重否定、指示語、なじみのない外来語など)や漢数字は使わない。
- ・ 常とう語(決まって使われることば)は使う。話は時系列に沿う。必要のない情報は削除して、一般常識や具体的な情報を入れる。
- ・ 必要に応じて、枠外などに補足説明を加える。内容を表す写真や絵、記号を使う。
- ・ 個人の障害特性を配慮し、対象者の年齢に相応しいことばを使う。

なまじ...

## 例えば、図書館にて



『△市に住んでいる人は、図書館にある本やビデオを読んだり見たり、借りることができます。借りるときは、自分の名前や住所がわかるものと、障害者手帳を図書館の人に見せましょう。資料の貸出延長はできません。ご事情があるときは担当までご連絡ください。連絡がなく長期に返却が遅れた場合は、一定期間貸し出しが停止になります。』



### 図書館の利用のしかたを説明します

- ・ 図書館には、本、ビデオ、DVD、CD、カセットがあります。
- ・ △市に住んでいる人、△市に学校や仕事に通う人は、借りることができます。



### 借りるときには

① 「図書カード」を作ります。

自分の名前や住所がわかるもの、または、障害者手帳を図書館の人に  
見せましょう。

係りの人が図書カードを作ってくれます。

② 図書カードと借りたい本を図書館の人に見せましょう。

③ 図書館の人から借りた本を受けとります。



### 返すときには

- ・ 借りた本やビデオ、DVD、CD、カセットは、返却日までに返しましょう。
- ・ 返すのが遅れるときは、図書館に連絡してください。
- ・ △ヶ月間返さないと、△ヶ月間借りることができません。